

選 定 理 由

採択地区名【尾張東部】

| | | | |
|-------|------|---------|--|
| 種 目 名 | 家庭 | 採択替えの有無 | 有・  |
| 発行者名 | 東京書籍 | 従来の発行者名 | 東京書籍 |

1 学習指導要領との関連

「日常生活の中から課題を見つける」「実践的・体験的な活動を通して身に付けた基礎的な知識や技能を用いて課題解決をしながら家庭での実践力を身につける」「更に新しい課題を見つけることでより実践的な態度を育てる」という段階を経て、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成するよう配慮されている。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

学校における食育、伝統文化の継承やグローバル化への対応、安全教育、キャリア教育に対応する写真やイラスト、プロからのコメントなどの資料が随所に紹介されており、それぞれの分野に意識を持たせ、実践意欲を高める内容となっている。

3 内容

(1) 内容の選択

実習の反省点や改善の方法をまとめる活動、風通しや明るさ調べの実験など、実践的・体験的な活動を通して理解を促し、実践意欲を高める内容になっている。食育の観点から、給食と関連付けた資料が掲載され、日常の食に関する指導にも幅広く活用できる。家族や家庭生活の大切さを重視し、他の教科等との関連及び各内容とのつながりを考慮した題材や教材が適切に選ばれている。

(2) 内容の程度

本文・資料・補充的な学習や発展的な学習等は、児童の生活経験をもとに豊富な記述や掲載がされ、興味・関心を高めるよう工夫されている。基礎的・基本的技能の重要なポイントが「いつも確かめよう」でまとめられており、授業だけでなく、家庭での実践でも生かしやすいになっている。

(3) 内容の構成

炒める調理の学習では、野菜炒めが中心教材、スクランブルエッグが副教材になっており、食物アレルギーに配慮した配列になっている。問題解決の流れを示し、児童一人一人の理解の程度や興味・関心に応じて学習を進めることができるよう配慮されている。「見つめよう」「計画しよう・活動しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」で構成され、全題材同じ流れで学習を進めることで、資質・能力を積み上げていく構成になっている。「日本の伝統」「プロに聞く」「日々の備え」のコーナーが設けられており、何と関連づけ、どう生かしていくと良いかが児童にとって分かりやすい構成になっている。衣生活・住生活の学習が同学年で夏と冬の2回取り上げられており、四季をもつ日本の生活様式の問題解決学習を効率的に進められるように配慮されている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 手順を示す図が、見開きページを効果的に活用し、豊富な資料を横流れにレイアウトするなど、児童の視線に立って作られている。また、手順一つ一つの写真が大きく、大変見やすい。
- (2) 本文以外の文字を小さくすることで余白を効果的に生み出すとともに内容も精選されているため、すっきりとした印象で、混乱なく読み進めることができる。
- (3) キャラクターの問いかけやヒントを設け、写真を大きく掲載し、学習の見通しがもてる。
- (4) 「いつも確かめよう」は、実物大写真に手をのせてシミュレーションを行うこともでき、左利きの児童にも配慮している。

5 印刷・造本等

- (1) 内容ごとの色分けがされ、ふりがなにユニバーサルデザインフォントを取り入れるなど、読みやすいよう工夫されている。
- (2) 表紙裏の折込みページは、問題解決の流れを示し、中学校への円滑な接続ができるように工夫されている。